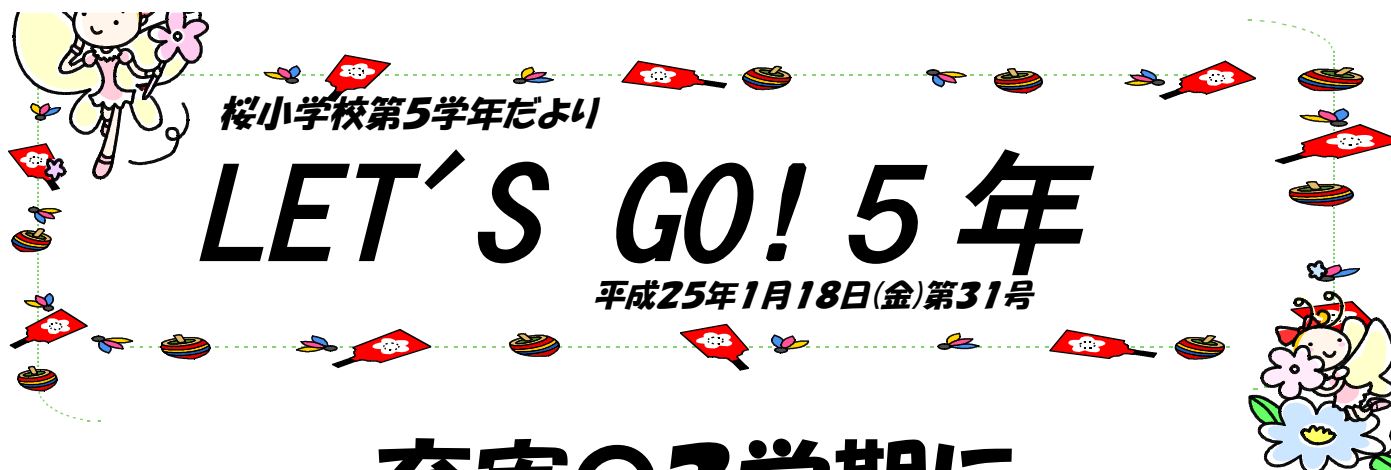




充実の3学期に

3学期が始まり、あっという間に一週間が過ぎました。
鼓笛・なわとび記録会・学力テスト・6年生を送る会などに向けて、毎日忙しく過ごしています。

鼓笛・なわとび・学力テストなどは、学校でも練習に取り組めますが、一人一人の技能をさらに高めるためには、家庭での練習も大切です。時間を決めて取り組むよう指導しますが、ご家庭でも励ましていただければ幸いです。

自主学習の提出率も、よくなっています。時間を上手に使える子どもが、増えてきたと考えています。

3学期の残り、あと43日です。充実した3学期にしたいものです。

お知らせ

1. 1月の卒業対策費の袋の配布が、手違いで遅れて申し訳ありませんでした。役員の皆様にも、ご迷惑をおかけしました。

第3回は、3月4日(月)になっています。よろしくお願いします。

2. 1月22日(火)は、集金日になっています。よろしくお願いします。

＜諸費納入袋＞ 実数 5,000円 実数以外 4,800円

＜臨時集金袋＞ 1,400円

内訳) 学力テスト	640円	理科(電流のはたらき)	520円
ビー玉、大冒険	240円		

3. 5年生でも、腹痛やかぜで欠席する児童が増えてきました。予防のためのマスク、清潔なハンカチなど、忘れずに持たせて下さい。具合の悪いときは、無理をせず、休ませて下さい。

「応急手当の仕方」を学びました。

1月17日(木)・18日(金)に、保健の授業で、外部から講師の先生をお呼びして、「けがの応急手当」のゲームを通した実践的な学習をしました。

子どもたちは、手当のための応急用品を水の他に2種類選び、引いたくじに書いてあるけがの手当をしました。けがは、ねんざ・頭の切り傷・おでこの擦り傷・やけど・ひじの擦り傷・鼻血のどれかです。

子どもたちは、選んだ応急用品で、協力して手当をしようと試みました。

次に、自分たちの手当を発表しました。選んだ応急用品がけがに合わず、鼻血なのに、血をおさえるものがなかったり、ねんざなのに固定できなかったりという班もありました。

その後、講師の先生から、正しい応急手当の仕方を教えていただきました。どんなけがにでも役立つものは、きれいな水・滅菌ガーゼ・三角巾の3つです。このことを子どもたちは、よく理解できました。



ひじの擦り傷の手当を講師の先生に教えていただく。
(1組)



三角巾で、友だちの頭のけがを
手当です。(4組)

感想

- わたしが、心に残ったのは、けがのときに一番役立つのは、三角巾とガーゼということです。ガーゼは使えると思ったのですが、もう1つ使えるのは、三角巾というのが分かりました。わたしたちが選んだ紙テープでは、けがが頭だったら、すぐにとれてしまうと思いました。三角巾であれば、どこをけがしても使えるのでそこが勉強になりました。(T.A.)
- わたしは今まで応急用品のことなどあまり考えていませんでした。でも、すごく大切なんだなと思いました。応急用品は、家の人が用意していたので、今度から自分でガーゼと三角巾を必ず用意したいです。(Y.S.)

三角巾がないときは、大きめのハンカチが役立ちます。ハンカチは、そういう点でも、いつも用意したいですね。

次号で、2組・3組の写真、2~4組の感想を載せます。

(本日、授業のため、間に合いませんでした。)